



岐阜市の伝統工芸品：岐阜提灯

岐阜提灯の起源は諸説ありますが、江戸時代に徳川三代将軍に初めて献上されて全国にその名を知られるようになりました。当時の文献には、骨が極めて細く、紙が薄く、絵が美しいのが岐阜提灯の特徴で、大変高価であったため富裕層の間でのみ使用されたと書かれています。その後安価なものが出回ると、岐阜提灯は江戸の町で流行したそうです。現在まで受け継がれている伝統工芸岐阜提灯、その歴史や特色を調べてみましょう。

◆◆本で調べる◆◆

「岐阜提灯」に関する分類記号

岐阜提灯	G 589.3
岐阜市	G 221
講演集	G 200.4

本にはこのような背ラベルが
ついています。

これをたよりに本を探すこと
ができます。



φ 分類記号については、一般用 No.1 をご覧ください。

φ ここに示した背ラベルは中央図書館の場合です。
番号が2つある資料は、2個所に資料が置かれています。

φ 貸出禁止の場合、所蔵館に網掛けをしています

■写真などが豊富な資料で調べる

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館(場所)
『岐阜提灯』 百二十年の歩み編纂室／編 株式会社 オゼキ	G589.3 ギ	中央館 (郷土)
『岐阜市の伝統工芸品』 岐阜市商工観光部産業雇用課	G589.3 ギシ	中央館 (郷土) 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『ちょうちん大百科』 岐阜市歴史博物館	G589.3 ギレ	中央館 (郷土) 分館 長良 東部 西部 長森
『提灯』 岐阜市歴史博物館	G589.3 ギレ	中央館 (郷土) 分館 長良 東部 西部 長森 柳津

■さらに詳しく知りたい

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『岐阜市史 通史編 民俗』 岐阜市	G221 ギシ 1	中央館（郷土） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『岐阜提灯に関する研究』 岡村 精次／著	G589.3 オ 589.3 オ	中央館 （蔵個人）
『岐阜ちょうちんあれこれ百問百答』 小島 幸一ほか／著 岐阜県物産	G589.3 コ	中央館（郷土） 分館

■岐阜提灯を世界に広めた人たち

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『みんなの図書館 おとなの夜学』 001、006 ORGAN／編集 岐阜市立図書館	G200.4 ミ 1、6	中央館（郷土、シビ ック） 分館 長森 柳津
『あかり』 東京国立近代美術館	545.6 ア	中央館

◆◆インターネットで調べる◆◆

■岐阜提灯協同組合 (<https://www.gifu-chochin.or.jp>)

■岐阜の旅ガイド (https://www.kankou-gifu.jp/article/detail_85html) (岐阜県観光連盟)
トップページ>特集>岐阜提灯 まちの魅力にいざなうあかり

お問合せ：岐阜市立中央図書館 058-262-2924

HP：<https://g-mediacosmos.jp/lib/>